

北陸地方整備局
記者発表

発表 日時	平成 17 年 2 月 1 日
----------	-----------------

平成 1 6 年度補正予算

記者発表資料

北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

同時発表記者クラブ
 新潟県政記者クラブ
 新潟県政記者クラブ
 富山県政記者クラブ
 石川県庁記者クラブ
 山形県政記者クラブ
 福島県政記者クラブ
 長野市政記者クラブ
 高山記者クラブ
 福井県政記者クラブ
 長岡市政記者会
 上越記者クラブ

問い合わせ先		
電 話：0 2 5 - 2 6 6 - 1 1 7 1（代表）		
総括		
企画部	企画課長	やすはら 安原（内線3151）
一括配分関係		
総務部	会計課長	むかいち 向井地（内線2411）
都市・住宅関係		
建政部	都市・住宅整備課長	はた 畑（内線6161）
治水関係		
（直轄）河川部	河川計画課長	もりやす 守安（内線3611）
（補助） "	地域河川課長	うきす 浮須（内線3811）
道路関係		
（直轄）道路部	道路計画課長	なかまえ 中前（内線4211）
（補助） "	地域道路課長	ながもり 長森（内線4611）
港湾空港関係		
港湾空港部	港湾計画課長	なかもと 中本（内線60150）
官庁営繕関係		
営繕部	計画課長	おその 尾園（内線5151）

平成16年度補正予算の概要

平成16年度の国土交通省関係補正予算については、平成16年に全国的に相次いだ集中豪雨や台風による被害、および新潟県中越地震による被害の早期復旧のための災害復旧費に加え、災害予防対策として一般公共事業費等が計上されたところです。

北陸地方整備局管内においては、7月の新潟・福島豪雨、10月の台風23号による豪雨災害、新潟県中越地震による相次ぐ災害をふまえた、台風・豪雨、地震等による災害の防止のため緊急に実施すべき事業のための**災害予防対策関係として、約217億円**が配分されました。これにより災害の被災箇所では、復旧を推進するとともに、災害予防事業を円滑に推進して安全・安心な北陸の地域づくりを進め、地域の復興、発展の基盤づくりを目指します。

また、公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るためのゼロ国債 についても**約363億円**が配分されています。

災害予防対策関係	約	217億円
ゼロ国債	約	363億円
計	約	580億円

：ゼロ国債とは、債務負担が次年度以降にわたるもので、当該年度中の国費の支出がゼロの国庫債務負担行為のこと。

注) 災害復旧費(官庁営繕除く)については、査定中のため額が確定されておきませんので、今回の発表資料には含まれておりません。

平成16年度補正予算

1 総括表

(単位:百万円)

事 項	補正合計			補正(災害予防対策費)			補正(ゼロ国債)		
	計	本省 配分	一括 配分	計	本省 配分	一括 配分	計	本省 配分	一括 配分
治水関係	20,891	19,627	1,264	11,986	11,222	764	8,905	8,405	500
直轄	16,186	15,982	204	9,656	9,642	14	6,530	6,340	190
補助	4,705	3,645	1,060	2,330	1,580	750	2,375	2,065	310
海岸関係	3,305	2,700	605	100	100	0	3,205	2,600	605
直轄	2,010	2,010	0	100	100	0	1,910	1,910	0
補助	1,295	690	605	0	0	0	1,295	690	605
道路関係	17,299	13,041	4,258	5,704	3,031	2,673	11,595	10,010	1,585
直轄	11,605	10,251	1,354	2,510	2,471	39	9,095	7,780	1,315
補助	5,694	2,790	2,904	3,194	560	2,634	2,500	2,230	270
港湾関係	3,606	2,860	746	660	660	0	2,946	2,200	746
直轄	2,360	2,360	0	660	660	0	1,700	1,700	0
補助	1,246	500	746	0	0	0	1,246	500	746
空港関係	650	650	0	650	650	0	0	0	0
直轄	650	650	0	650	650	0	0	0	0
住宅対策関係	4,030	0	4,030	1,753	0	1,753	2,277	0	2,277
補助	4,030	0	4,030	1,753	0	1,753	2,277	0	2,277
市街地整備関係	600	600	0	0	0	0	600	600	0
補助	600	600	0	0	0	0	600	600	0
道路環境整備関係	2,048	1,631	417	471	471	0	1,577	1,160	417
直轄	1,946	1,529	417	429	429	0	1,517	1,100	417
補助	102	102	0	42	42	0	60	60	0
都市水環境整備関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道関係	4,360	0	4,360	300	0	300	4,060	0	4,060
補助	4,360	0	4,360	300	0	300	4,060	0	4,060
都市公園関係	1,140	1,030	110	0	0	0	1,140	1,030	110
直轄	430	430	0	0	0	0	430	430	0
補助	710	600	110	0	0	0	710	600	110
一般公共事業計	57,929	42,139	15,790	21,624	16,134	5,490	36,305	26,005	10,300
直轄	35,187	33,212	1,975	14,005	13,952	53	21,182	19,260	1,922
補助	22,742	8,927	13,815	7,619	2,182	5,437	15,123	6,745	8,378
官庁営繕関係	94	0	94	94	0	94	0	0	0
直轄	94	0	94	94	0	94	0	0	0
合計	58,023	42,139	15,884	21,718	16,134	5,584	36,305	26,005	10,300
直轄	35,281	33,212	2,069	14,099	13,952	147	21,182	19,260	1,922
補助	22,742	8,927	13,815	7,619	2,182	5,437	15,123	6,745	8,378

2 県別予算表

(単位：百万円)

区 分	補正合計			補正(災害予防対策費)			補正(ゼロ国債)			
		本省 配分	一括 配分		本省 配分	一括 配分		本省 配分	一括 配分	
新潟県		37,368	24,781	12,587	17,341	12,102	5,239	20,027	12,679	7,348
	直轄	19,935	18,750	1,185	10,053	9,920	133	9,882	8,830	1,052
	補助	17,433	6,031	11,402	7,288	2,182	5,106	10,145	3,849	6,296
富山県		7,009	5,148	1,861	1,021	690	331	5,988	4,458	1,530
	直轄	4,400	4,150	250	690	690	0	3,710	3,460	250
	補助	2,609	998	1,611	331	0	331	2,278	998	1,280
石川県		8,660	7,358	1,302	0	0	0	8,660	7,358	1,302
	直轄	5,960	5,460	500	0	0	0	5,960	5,460	500
	補助	2,700	1,898	802	0	0	0	2,700	1,898	802
山形県		1,070	1,070	0	400	400	0	670	670	0
	直轄	1,070	1,070	0	400	400	0	670	670	0
	補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県		150	30	120	0	0	0	150	30	120
	直轄	150	30	120	0	0	0	150	30	120
	補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県		2,776	2,762	14	2,416	2,402	14	360	360	0
	直轄	2,776	2,762	14	2,416	2,402	14	360	360	0
	補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県		150	150	0	0	0	0	150	150	0
	直轄	150	150	0	0	0	0	150	150	0
	補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県		840	840	0	540	540	0	300	300	0
	直轄	840	840	0	540	540	0	300	300	0
	補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		58,023	42,139	15,884	21,718	16,134	5,584	36,305	26,005	10,300
	直轄	35,281	33,212	2,069	14,099	13,952	147	21,182	19,260	1,922
	補助	22,742	8,927	13,815	7,619	2,182	5,437	15,123	6,745	8,378

平成16年度補正予算 主要事業の概要

【治水関係】

- 荒川
- ・荒川のIT整備の推進
平成16年7月の梅雨前線豪雨出水により危険水位を超過し、沿川で避難勧告が発令された荒川において、出水時等の状況把握及び関係町村への迅速な情報提供を実施するため、補正予算の投入によりIT整備を推進します。（新潟県荒川町・神林村・関川村）
- 阿賀野川
- ・阿賀野川水衝部対策の推進
平成16年7月の梅雨前線豪雨出水により警戒水位を超過した阿賀野川において、河川が湾曲部し、洪水時に水当たりが激しい横越地区及び中新田地区の治水安全度を向上させるため、補正予算の投入により深掘れ対策を推進します。（新潟県横越町、新津市）
- 刈谷田川（補助）
- ・刈谷田川の緊急治水対策
平成16年7月の新潟・福島豪雨出水により甚大な被害が発生した信濃川水系刈谷田川において、災害の再発を防止するため、上流部の「災害復旧助成事業」による流量増加を安全に流下させるよう刈谷田川下流部で「河川災害復旧等関連緊急事業」による河道掘削・築堤の整備を推進します。（P13参照）（新潟県見附市、中之島町）
- 信濃川下流
- ・信濃川下流の緊急治水対策
平成16年7月の新潟・福島豪雨出水により流域で甚大な被害が発生した信濃川下流において、直接被害のあった支川刈谷田川、五十嵐川（県管理河川）の改良復旧による流量増加に対し、その受け皿確保として本川の信濃川下流堤防の整備を促進し、上下流一貫した緊急治水対策「河川災害復旧等関連緊急事業」を推進します。
（P13参照）（新潟県白根市、新津市、田上町等）
- 関川
- ・関川水系保倉川の整備推進
平成16年10月の台風23号出水により警戒水位を超過した関川において、支川保倉川の洪水を安全に流すため、補正予算の投入により春日地区の河道掘削を推進します。（新潟県上越市）
- 姫川
- ・姫川の整備推進
平成16年10月の台風23号出水により警戒水位を超過した姫川において、洪水時の水衝部対策として、上刈地区、須沢地区において、護岸及び根固工を推進します。（新潟県糸魚川市、青海町）

- 新潟海岸 ・新潟海岸の整備推進
新潟海岸において、侵食対策として実施している五十嵐浜人工リーフについて、補正予算の投入により整備を推進します。
(新潟県新潟市)
- 桃崎浜海岸(補助) ・桃崎浜海岸の整備推進 [ゼロ国]
海岸侵食の著しい桃崎浜海岸において、侵食対策として実施している離岸堤について、補正予算の投入により整備を推進します。
(新潟県中条町)
- 信濃川下流(砂防) ・信濃川水系芋川における砂防事業の推進
新潟県中越地震により流域内に多数の大規模崩壊が発生し河道内に大量の不安定土砂が堆積している芋川において、現在実施している河道閉塞対策に引き続き、緊急度の高い11箇所について下流集落を保全するため、災害関連緊急事業と併せて対策を実施します。
(P14参照) (新潟県山古志村等)
- 阿賀野川(地すべり) ・赤崎地区地すべり対策の推進 [ゼロ国]
平成16年7月の集中豪雨によって集水井内に湛水を生じた赤崎地区地すべりにおいて、集水井の排水機能の向上を図るため、補正予算の投入により排水ボーリングの整備を推進します。
(新潟県鹿瀬町)
- 主馬殿川(補助砂防) ・主馬殿川砂防えん堤の整備推進
新潟県中越地震により発生した土砂崩壊への緊急対応として、補正予算の投入により、砂防えん堤の整備を推進します。
(新潟県小千谷市)
- 半蔵金(補助地すべり) ・半蔵金地すべり対策の整備推進
新潟県中越地震により発生した斜面崩壊への緊急対応として、補正予算の投入により、斜面对策を実施します。
(新潟県栃尾市)

- 庄川
- ・庄川弱小堤防対策の推進
平成16年10月の台風23号出水により既往最大洪水を記録し、沿川で避難勧告が発令された庄川において、洪水を安全に流すため、補正予算の投入により下高岡地区の築堤を推進します。(P15参照)
(富山県高岡市)
- 常願寺川(砂防)
- ・有峰山腹工の整備推進 [ゼロ国]
数多くの大規模崩壊地を有し、多量の不安定土砂が残っている立山カルデラ内の有峰地先において、下流域への土砂流出防止を図るため、補正予算の投入により山腹工の整備を推進します。
(富山県大山町)
- 石川海岸
- ・小松工区の整備促進 [ゼロ国]
冬季風浪等により海岸侵食の著しい石川海岸において、侵食対策として平成16年度に新規着手した小松工区の人工リーフについて、補正予算の投入により、冬期風浪までに事業の進捗を図ります。
(P16参照) (石川県小松市)
- 手取川(砂防)
- ・無人化施工による柳谷上流砂防えん堤群の整備推進 [ゼロ国]
白山の荒廃地対策として整備中の柳谷上流砂防えん堤群の工事箇所については、急峻で土石流や落石の危険性が大きいため、補正予算の投入により先端技術である完全無人化工法によるえん堤整備を推進します。(P17参照)
(石川県白山市)
- 横川ダム
- ・横川ダムの建設推進
横川ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水の供給、発電を目的に建設中の多目的ダムです。補正予算の投入により平成19年度の完成をめざしてダム本体工事を推進します。
(山形県小国町)
- 飯豊山系(砂防)
- ・小滝沢第1号砂防えん堤の整備推進 [ゼロ国]
平成16年10月の台風23号出水により溪岸侵食が進行し、河道内に大量の不安定土砂が堆積している小滝沢において、土石流による災害を防止するため、補正予算の投入により土石流補足工の整備を推進します。
(山形県小国町)

千曲川

・千曲川無堤地区対策の推進

平成16年10月の台風23号出水により危険水位を超過し、沿川で避難勧告が発令された千曲川において、浸水被害の発生した立ヶ花下流無堤地区の解消を図るため、補正予算の投入により柳沢地区、替佐地区の築堤及び用地補償を促進します。(P18参照)

(長野県中野市、豊田村)

大町ダム

・大町ダム管理所の耐震対策

地震時においてもダム操作及びダム管理機能の確保を図り、洪水防御を確実に実施するため、補正予算の投入により管理所の耐震補強を実施します。

(長野県大町市)

信濃川上流(砂防)

・魚イラズ溪流再生工の整備推進

平成16年10月の台風23号出水により既設床固工下流の河床低下が進行した奈川において、補正予算の投入により下流側護床工及び魚類の遡上障害を解消するための魚道工の整備を推進します。

(長野県奈川村)

神通川(砂防)

・餌掛谷上流砂防えん堤群の完成[ゼロ国]

火山性堆積物により脆弱で崩壊が著しく、河道内に大量の不安定土砂が堆積している餌掛谷において、下流域への土砂流出防止のため補正予算の投入により餌掛谷上流砂防えん堤群を整備し、事業を完了します。

(岐阜県高山市)

【道路関係】

- 除雪
- ・国、新潟県及び新潟県内市町村の管理する道路（直轄、補助）[追加]
今般の新潟県中越地震で消雪パイプ等の融雪施設の被災あるいは仮復旧の路面のため、今冬は除雪費用の増大が避けられない状況です。今回の補正により、被災地における安全・安心な冬期幹線道路ネットワークを確保し、救援物資の円滑な輸送による避難生活を支援、および緊急時の避難路の確保により地域の安全・安心を確保するものです。（P19参照）
（新潟県）
- 一般国道8号
- ・^{くろさき}黒埼拡幅の整備推進 [ゼロ国]
黒埼拡幅は、新潟市から^{しろね}白根市間における一般国道8号の交通渋滞の緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成17年度に予定している^{おおののおおはし}大野大橋(L=142m)の舗装工事を円滑に推進し、平成17年内の完成を目指します。
（新潟県新潟市・白根市）
- 一般国道8号
- ・^{おやしらず}親不知防災の整備推進
親不知防災は、新潟県^{あうみまち}青海町における一般国道8号の事前通行規制区間の規制緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成17年度に予定している防災工事を円滑に推進し、親不知地区(L=5.4km)の平成17年度の通行規制緩和(120mm 150mm)を目指します。（P20参照）
（新潟県青海町）
- 一般国道49号
- ・^{かめだ}亀田バイパスの整備推進
亀田バイパスは、亀田町から新潟市間における一般国道49号の交通渋滞の緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成17年度に予定している^{じょうしよ}城所高架橋(L=208m)の耐震補強工事を円滑に推進します。（P21参照）
（新潟県亀田町）
- 一般国道8号
- ・^{しもげんにゅう}下源入交差点改良事業の完成 [ゼロ国]
下源入交差点改良事業は、上越市下源入地先の国道8号と国道18号の交差点において、付加車線の設置による交通の円滑化を目的とした事業であり、補正予算の投入により、平成17年度に予定している改良工事を円滑に推進し、降雪期前に事業の完成を目指します。
（新潟県上越市）

一般国道291号

- ・竹沢^{たけざわ}拡幅の整備促進（補助）
竹沢拡幅は、山古志^{やまこし}村と小千谷^{おぢや}市を連絡する一般国道291号の幅員狭小、線形不良区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とする事業であり、補正予算の投入により、新潟県中越地震による被災箇所の復旧を図るとともに、同路線の直轄権限代行の災害復旧と一体となって山古志村の復興支援を図ります。（新潟県山古志村）

一般国道351号

- ・旭^{あさひちよう}町バイパスの整備促進（補助）
旭町バイパスは、小千谷^{おぢや}市街地の交通混雑を緩和し、円滑な交通の確保を目的とする事業であり、補正予算の投入により、新潟県中越地震による被災箇所の復旧及び暫定的に全線供用を行うことにより、仮設住宅へのアクセス向上と被災を受けた小千谷市街地の通過車輛を抑制し、震災復興支援を図ります。（新潟県小千谷市）

一般国道253号

- ・三和安塚^{さんわやすづか}道路の整備促進（補助）[ゼロ国]
三和安塚道路は、地域高規格道路「上越^{じょうえつ}魚沼^{おぬま}地域振興快速道路」の一部を構成するとともに、物流の効率化、地域の活性化を目的とする事業であり、補正予算の投入により、降雪前までに（仮称）浦川原第一トンネル工事を貫通させ、一層の事業促進を図ります。（新潟県上越市）

一般国道403号

- ・大白倉^{おしろくら}バイパス（補助）[ゼロ国]
大白倉バイパスは、小国^{おくにまち}町と川西^{かわにしまち}町を連絡する一般国道403号の幅員狭小、線形不良区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とする事業であり、補正予算の投入により、（仮称）大貝^{おおがい}トンネル設備工事を促進し、降雪前までに小国^{おくにまち}町大貝^{おおがい}～川西^{かわにしまち}町小白倉^{こしろくら}間L=1.5 kmを部分供用する予定です。（P22参照）（新潟県小国町、同県川西町）

主要地方道 柏崎^{かしわぎ}高浜^{たかひら}堀之内^{ほりのうち}線（地蔵^{じぞう}トンネル）の整備促進

- ・主要地方道柏崎高浜堀之内線（地蔵トンネル）は、長岡市と刈羽郡西山町の中心部を相互に結ぶ唯一の幹線道路ですが、幅員が狭く通年の片側交互通行を余儀なくされています。補正予算の投入により、平成16年度に着工したトンネル本体工事を促進し、早期完成を目指します。（P23参照）（新潟県長岡市・西山町）

- 一般国道 8 号
- ・^{とやまたかおか}富山高岡バイパス（^{しもだ}下田交差点立体化）の整備推進【富山高岡連絡道路】[ゼロ国]
下田交差点立体化は、高岡市下田交差点に起因する交通渋滞の緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成17年度に予定している下田立体高架橋(L=591m)の舗装工事を円滑に推進し、平成17年度の完成4車線供用を目指します。（富山県高岡市）
- 一般国道41号
- ・^{いのたににれはら}猪谷楡原道路の整備推進【^{とやまたかやま}富山高山連絡道路】
猪谷楡原道路は、富山県細入村における一般国道41号の事前通行規制区間の解消を目的とする事業であり、補正予算の投入により、^{ぬのしり}布尻地区の盛土工事を円滑に推進し、平成19年度の部分供用(L=3km)を目指します。（P24参照）（富山県^{おおさわの}大沢野町・細入村）
- 一般国道 8 号
- ・^{こうしんあおほし}高新大橋修繕事業（塗替塗装）の整備推進 [ゼロ国]
^{しんみなと かわぐち}新湊市川口地先における高新大橋の橋梁補修（塗替塗装）を実施し、道路施設の保全を目的とする事業であり、補正予算の投入により平成17年早期の整備を目指し、安全で安心な道路整備を推進します。（富山県新湊市）
- 一般国道304号
- ・^{たかくぼ}高窪バイパスの完成 [ゼロ国]
高窪バイパスは、^{ひがしはら}東原バイパス（石川県施行）とともに県境部の未改良、急勾配、急カーブ区間の解消を目的とする事業であり、補正予算の投入により盛土工、法面工を促進し、平成17年度内に供用を開始する予定です。（富山県^{なんと}南砺市）
- 一般国道 1 6 0 号
- ・^{さわの}沢野トンネル修繕事業（トンネル補修）の整備促進 [ゼロ国]
^{ななあ}七尾市^{さわの}沢野地先における沢野トンネルの補修を実施し、道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成17年早期の整備を目指し、安全で安心な道路整備を推進します。（石川県七尾市）
- 一般国道148号
- ・^{おたり}小谷道路の整備推進 [ゼロ国]
小谷道路は、線形不良、幅員狭小等の交通隘路区間の解消を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成17年度に予定している改良工事を円滑に推進し、平成18年度の部分供用(L=0.1km)を目指します。（長野県小谷村）

【港湾空港関係】

- 新潟港
- ・新潟港海岸（侵食対策事業、ふるさと海岸）[ゼロ国]
失われた砂浜を復元し、市街地の防護と、隣接する海浜公園と一体となった快適な親水空間の創出を目指して離岸堤（潜堤）護岸（養浜）の整備を推進します。（P25参照）（新潟県新潟市）
- 姫川港（補助）
- ・港湾拡張整備〔西埠頭地区〕[ゼロ国]
姫川港は管内唯一のリサイクルポート（総合静脈物流拠点港）としてまた、糸魚川経済圏の物流拠点として位置図付けられており、取扱い能力を上回る貨物需要に対応するための港湾拡張の一環として、護岸（防波）の整備を推進します。（P26参照）（新潟県糸魚川市）
- 伏木富山港
- ・臨港道路（富山新港東西線）[新湊地区][ゼロ国]
新湊地区の物流の円滑化および交通利便性の向上のため、港口の東西を結ぶ臨港道路の整備を推進します。（P27参照）（富山県新湊市）
- 金沢港
- ・防砂堤〔大野地区〕[ゼロ国]
漂砂による港内の埋没を抑制し、入港船舶の安全を図るため、防砂堤の整備を推進します。（P28参照）（石川県金沢市）
 - ・廃棄物埋立護岸〔金石地区〕(補助)[ゼロ国]
大浜航路等の増深に伴い大量に発生する浚渫土砂受け入れのため、護岸の整備を推進します。（石川県金沢市）
- 輪島港
- ・防波堤〔輪島崎地区〕[ゼロ国]
沿岸海域の航行船舶の安全を図るため、荒天時の避泊水域確保のための防波堤整備を推進します。（石川県輪島市）
- 敦賀港
- ・防波堤〔^{まじやまきた}鞠山北地区〕(補正)
台風等による港湾施設の被災の未然防止と、港内静穏度の向上を図り、入港船舶の安全確保と荷役の安全性を確保するため、防波堤の整備を推進します。（福井県^{つるが}敦賀市）
 - ・岸壁(-14m)(2)〔^{まじやまみなみ}鞠山南地区〕[ゼロ国]
船舶の大型化と、増大する貨物需要に対応するため、大水深岸壁の整備を推進します。（P29参照）（福井県敦賀市）

【都市・住宅関係】

国営越後丘陵公園（直轄：都市公園事業）〔ゼロ国〕

- ・雪国における里山情報の発信基地として整備を進めている「野生ゾーン」のうち、自然と親しみながら、里山の体験学習ができる「里山ふれあいエリア」において周遊園路等の整備を推進します。

（P30 参照）

（新潟県長岡市）

七尾駅前第二地区（補助：市街地再開発事業）〔ゼロ国〕

- ・七尾駅前第二地区は、駅前広場に狭小道路が輻輳するなどインフラ整備が立ち遅れており、また、老朽木造建築物が大半を占め、防災面でも早急な対策が必要です。ゼロ国により第二再開発ビルの施設建築物の年度内着工を目指し、整備を促進します。

（P31 参照）

（石川県七尾市）

上越市公共下水道（補助：公共下水道）〔ゼロ国〕

- ・上越市は、全国的にも豪雪地域として知られており、冬期における下水道工事は降雪、除雪等により非常に困難な状況です。そのため早期着手により高田南部汚水幹線の整備推進、高田南部・有田・春日南部処理地区の早期供用開始を促進します。

（新潟県上越市）

災害公営住宅（補助：住宅対策）〔ゼロ国〕

- ・新潟県中越地震により住宅を失った被災者のための公営住宅の早期完成を目指し、整備を促進します。

（新潟県長岡市等）

【官庁営繕関係】

小千谷税務署

- ・新潟県中越地震により構造体への被害が発生した小千谷税務署において耐震補強を含む災害復旧事業を実施します。

（P32 参照）

（新潟県小千谷市）

刈谷田川・五十嵐川・信濃川下流における 上下流一貫した緊急治水対策に着手 ～新潟・福島豪雨への対応～ 新潟県三条市、見附市、中之島町他

1. 事業の概要

平成16年7月12日～13日の梅雨前線豪雨（新潟・福島豪雨）により、信濃川下流の支川刈谷田川(県管理河川)、五十嵐川(県管理河川)では全半壊を含む床上床下浸水約1万棟、浸水面積約2,500haにおよぶ甚大な被害を受けました。

この災害に対し、国、県が連携して上下流一貫した緊急治水対策として、直接被害のあった刈谷田川、五十嵐川においては「河川災害復旧助成事業（県）」が、また、同助成事業により流量増となる下流側の刈谷田川下流部（県）及び信濃川下流(国)においては、その受け皿確保として「河川災害復旧等関連緊急事業」を、それぞれ事業着手します。

この事業の実施により、今回被害の大きかった三条市、見附市、中之島町はもとより信濃川下流域全体の治水安全度を向上させます。

2. 事業の経緯

【直轄】

平成15年度 信濃川下流の「緊急対策特定区間」として重点的に堤防整備を実施
平成16年度 新潟・福島豪雨出水により信濃川下流「河川災害復旧等緊急事業」へ移行

【補助】

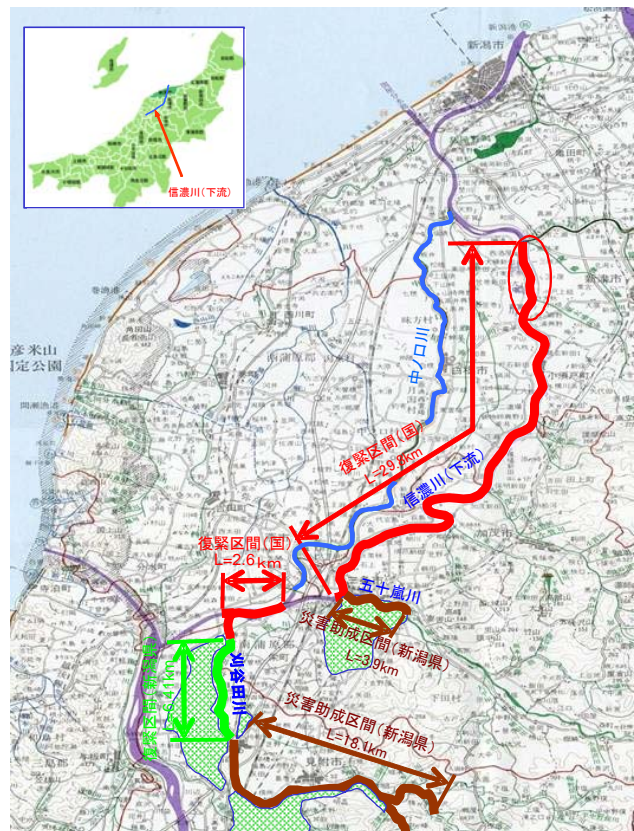
平成16年度 新潟・福島豪雨出水により刈谷田川、五十嵐川で「災害復旧助成事業」及び刈谷田川で「河川災害復旧等緊急事業」が事業採択

3. 平成16年度補正予算の内容

平成20年度の完成を目指し、平成16年度より事業用地の取得、築堤、河道掘削に着手します。



新潟・福島豪雨による三条市の浸水状況（H16.7.14）



信濃川水系芋川における砂防事業

こしくんやまこしむら
～新潟県古志郡山古志村ほか～

1. 事業の概要

1) 目的

信濃川水系魚野川右支川の芋川は、平成16年10月23日の新潟県中越地震により流域内のいたるところで大規模崩壊が発生し、多くの河道閉塞が発生するとともに大量の不安定土砂が河道内に堆積しています。これら不安定土砂の流出による被害防止を図るため、現在実施している寺野・東竹沢地区の対応に引き続き、緊急度の高い11箇所において下流集落を保全するため、災害関連緊急事業と併せて対策を実施します。

2. 事業の経緯

平成16年10月23日「新潟県中越地震」発生。

平成16年11月6日「寺野地区」「東竹沢地区」直轄砂防で実施。

平成16年12月17日「寺野地区」排水路完成。

平成16年12月28日「東竹沢地区」仮排水路完成。

3. 平成16年度補正予算の内容

河道内に大量に堆積している不安定土砂による土砂災害防止のための砂防えん堤等を実施します。



市街地の安全確保のため堤防整備の推進

～ 庄川弱小堤対策を推進～

富山県高岡市

1. 事業の概要

庄川の左岸高岡市能町地区の堤防は、高さ及び天端幅が不足し、洪水を安全に流すことのできない弱小堤となっています。背後地には住宅及び工場が密集しており、治水安全度の向上が急務となっています。

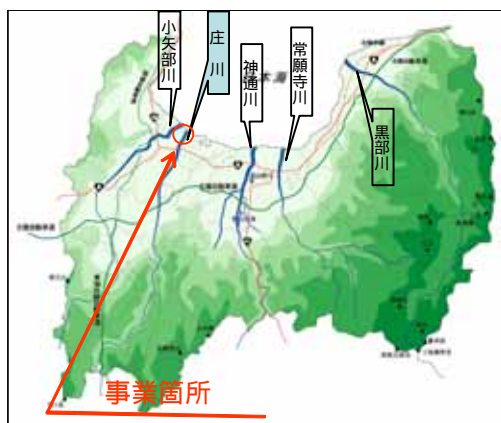
そのため、洪水を安全に流すことを目的に、堤防の完成断面化を進める弱小堤対策を計画的に実施しています。

2. 事業の経緯

堤防断面の不足する河口部左岸 4.1km の区間について、平成元年から順次築堤整備を実施しています。平成 15 年度までに約 2.1km が完成しています。

3. 平成 16 年度補正予算の内容

高岡市能町地先において、築堤整備を実施し、早期完成にむけて事業を推進します。



直轄石川海岸（小松海岸）の事業推進 ～安全で快適な海岸の保全と創出～ 石川海岸（石川県小松市・加賀市）

1．事業の概要

小松海岸、片山津海岸は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。

そのため、小松海岸、片山津海岸を平成16年6月に直轄石川海岸の区間として延伸、平成16年度より直轄工事に着手し、抜本的な侵食対策を行っています。

2．事業の経緯

平成16年度より直轄による海岸保全施設整備に着手し、小松海岸において1基目の人工リーフに着手しています。

3．平成16年度ゼロ国予算の内容

平成16年度に製作した小松工区の新型人工リーフの函体を現地に設置し、1基目の人工リーフの進捗を図ります。



小松海岸での被災状況（平成12年1月）



片山津海岸での越波状況（平成14年1月）



小松海岸陥没状況（平成16年1月）

無人化施工による柳谷上流砂防えん堤群の整備推進

～ 石川県白山市～

1. 事業の概要

1) 目的

手取川最上流部の柳谷に位置する柳谷第3号、第6号砂防えん堤は、甚之助谷砂防堰堤群の基幹堰堤です。平成4～7年の度重なる出水により、これらの砂防えん堤が倒壊する危険性が生じたため、砂防えん堤の補強を行い甚之助谷砂防えん堤群によって抑制・扞止されている膨大な堆積土砂の流出防止を図ることを目的として、導流落差工及び既設砂防えん堤嵩上げ工を実施します。工事箇所は急峻で土石流や落石の危険が大きい河床内であり、非常時における避難時間の確保が困難な現場であるため、無人化工法を採用し工事の安全確保を図ります。

2) 全体計画

導流落差工：高さ60m（落差工11段、床固工1基）延長129m

既設えん堤嵩上げ工：3基（柳谷第21号、22号、24号えん堤）

2. 事業の経緯

平成8～9年度 柳谷第3号、第6号えん堤を災害復旧

平成9年度 無人化施工による導流落差工に着手

平成14年度 日本初の大型無人クレーンによる完全無人化技術開発に着手

平成16年度 大型無人クレーンによる完全無人化施工に着手

3. 平成16年度補正予算(ゼロ国)の内容

当地域は特別豪雪地帯で施工可能期間が限られていることから、補正予算(ゼロ国)制度により発注手続き等を前倒しすることで、的確な着手前準備と迅速な施設整備を図ることができます。導流落差工の左岸側は落石・崩壊の危険が高いため、大型無人クレーンによる完全無人化施工により工事を推進します。また、柳谷第22号えん堤において嵩上げ工を推進します。



H4年の出水による柳谷第3号、第6号砂防えん堤の被災状況



導流落差工の施工状況



無人バックホー



無人化施工の状況

安心して暮らせる川づくり

無堤地区の解消に向けて事業推進

～千曲川：立ヶ花下流部無堤地区対策を推進～

長野県中野市、豊田村

1. 事業の概要

千曲川の立ヶ花下流部は川幅が狭く、無堤・弱小堤が連続しており洪水を安全に流すことができないため、昭和56年、57年、58年と連続した大出水では、大きな浸水被害が生じたことから、同規模の洪水を安全に流すことを目的に、無堤地区対策を計画的に実施しています。

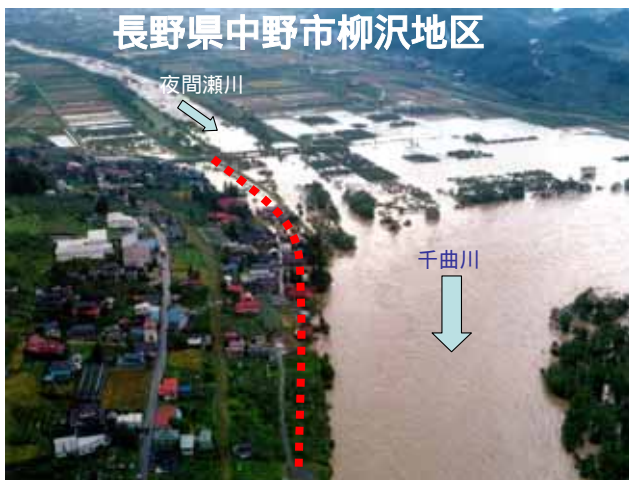
2. 事業の経緯

整備にあたっては、浸水被害の多い家屋連担箇所を中心に築堤を実施してきており、全体 13 箇所のうち平成 14 年度までに 7 箇所が概成しています。

中野市柳沢地先については平成 14 年度に着手、豊田村替佐地先については平成 10 年度に着手し、現在事業を実施しています。

3. 平成 16 年度補正予算の内容

中野市柳沢地先と豊田村替佐地先において用地補償及び築堤を実施し、早期完成にむけて事業を推進します。



H16年10月
台風23号出水状況

円滑な冬期交通確保のための除雪 新潟県中越地震で被災した道路

1. 事業の概要

「積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法」(昭和31年法律72号)に基づき国土交通大臣が指定した路線のうち重要な路線について、車道や歩道上の積雪の排除、凍結防止剤に散布等を実施し、道路交通の確保を図る事業です。

2. 平成16年度補正予算の内容

今般の新潟県中越地震で消雪パイプ等の融雪施設の被災あるいは仮復旧の路面のため、今冬は除雪費用の増大が避けられない状況です。今回の補正により、被災地における安全・安心な冬期幹線道路ネットワークを確保し、救援物資の円滑な輸送による避難生活を支援、および緊急時の避難路の確保により地域の安全・安心を確保するものです。



流雪溝の機能低下により路側に堆雪した雪を処理（小千谷市内）

一般国道8号 親不知防災 新潟県西頸城郡青海町

1. 事業の概要

親不知防災は、一般国道8号の青海町地内の事前通行規制区間（連続雨量120、180mm）の緩和を目的とした、新潟県西頸城郡青海町青海から同郡同町玉ノ木に至る延長14.3kmの防災事業です。

2. 事業の経緯

昭和43年度に事業着手し、平成9年度迄に洞門約3.7km、スノーシェットの補強約1.1kmを完成しています。

また、防災点検の結果に基づき法面对策等の防災対策を推進し、平成16年6月8日に青海町外波地区の延長0.9kmについて事前通行規制区間の解除を図りました。

3. 平成16年度補正予算の内容

補正予算の投入により、親不知地区（L=5.4km）の法面の防災対策工事を推進し、平成17年度内に事前通行規制の基準値を120mmから150mmへの緩和を目指します。



規制緩和に向けた防災対策施工箇所
（青海町三段滝地先）

一般国道49号 ^{かめだ} 亀田バイパスの整備推進

新潟県中蒲原郡 ^{なかかんぼら} 亀田町 ^{かめだ}

1. 事業の概要

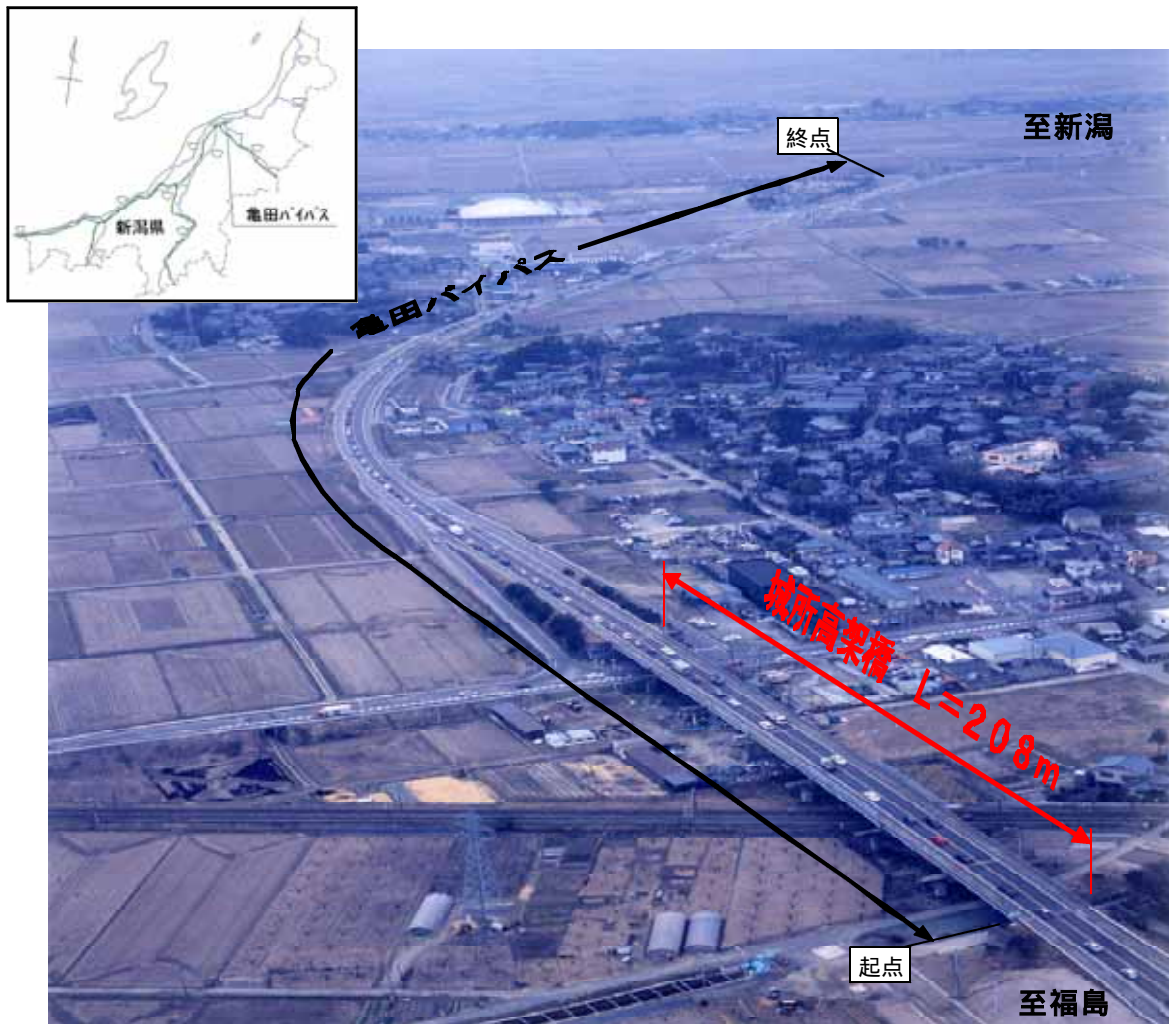
亀田バイパスは、一般国道49号の亀田町から新潟市間の交通混雑の解消を目的とした延長約8.3kmの事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、昭和42年度に事業着手し、昭和49年度に全線暫定2車線供用しており、これまでに延長約5.2kmを完成4車線供用しています。

3. 平成16年度補正予算の内容

補正予算の投入により、城所 ^{じょうしょ} 高架橋 (L = 208m) の耐震補強工事を推進します。



耐震補強工事が進む城所高架橋

一般国道403号 大白倉バイパスの部分供用

おもしろくら
かりわ おぐにまちみおけ なかうおぬま かわにしまちいわせ
新潟県刈羽郡小国町三桶 ~ 中魚沼郡川西町岩瀬

1. 事業の概要

一般国道403号は、新潟県新潟市を起点とし、長野県松本市に至る幹線道路です。大白倉バイパスは、小国町と川西町を連絡する一般国道403号の幅員狭小、線形不良区間の解消を目的とした延長約6.5kmの事業です。

2. 事業の経緯

昭和61年度に事業着手し、同年度に用地買収、昭和62年度に工事に着手しており、これまでに延長約2.9kmについて完成供用しています。

3. 平成16年度補正予算の内容

大貝トンネル設備工事を促進し、降雪前までに小国町大貝 ~ 川西町小白倉間の延長約1.5kmについて、完成2車線で供用開始する予定です。



供用予定の小白倉橋と大貝トンネル

かしわざきたかはまほりのうち しぞう

主要地方道 柏崎高浜堀之内線(地蔵トンネル)の促進

新潟県刈羽郡西山町・長岡市

1. 事業の概要

主要地方道柏崎高浜堀之内線は、長岡市及び刈羽郡西山町において両市町の中心部を相互に結ぶ唯一の幹線道路です。しかし、本路線の両市町の境界に位置する現在の地蔵トンネルは、完成後40年以上を経過し老朽化が著しく、また、幅員狭小($w=4.9m$)のため通年の片側交互通行を余儀なくされています。さらに、トンネルの両坑口付近は急勾配及び急カーブの状況となっています。

本事業は、現在の地蔵トンネル及びその前後をバイパスし、同トンネルの危険箇所の回避と幅員狭小の解消、およびトンネル坑口付近の問題箇所の解消を図り、安全で円滑な道路交通を確保するものです。

2. 事業の経緯

平成14年度 事業化

平成15年度 工事着手

3. 平成16年度補正予算の内容

平成16年度に着工したトンネル本体工事を促進し、早期完成を目指します。



トンネル工事状況（西山町側坑口）



一般国道41号 いのたににれはら 猪谷榆原道路の整備推進 富山県婦負郡細入村

1. 事業の概要

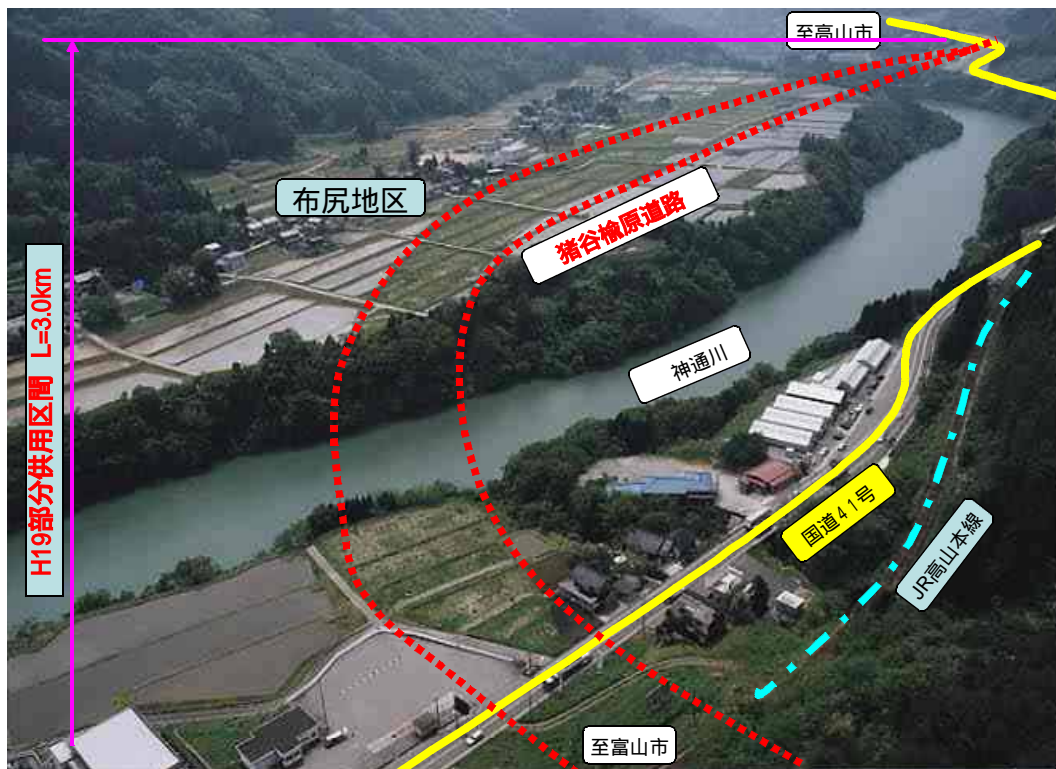
猪谷榆原道路は、一般国道41号の事前通行規制区間の解消、幅員狭小による除雪障害等の解消を目的とした富山かみにいかわ県上新川郡大沢野町小糸からねい ほそいり婦負郡細入村にれはら榆原に至る延長約6.6kmの事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、地域高規格道路「とやまたかやま富山高山連絡道路」の一部であり、平成8年度に整備区間指定され、平成9年度に事業化し、平成13年度に用地買収、平成14年度に工事着手しています。

3. 平成16年度補正予算の内容

補正予算の投入により、ぬのじり布尻地区の盛土工事を推進し、平成19年度のほそいり いおりだに細入村庵谷～にれはら榆原間の延長約3kmの部分供用を目指します。



新潟港海岸（西海岸地区）の整備推進

新潟港海岸：新潟県新潟市

1．事業の概要

新潟港海岸（西海岸地区）は、著しい侵食傾向にある海岸であったことから侵食対策工事が行われてきました。しかし、日本海側特有の冬季波浪により施設前面の海底が侵食され崩壊の危険があったことから、恒久的な対策と併せて快適で潤いのある海岸環境の創出が可能となる「面的防護工法」により整備を行っています。

2．事業の経緯

新潟港海岸（西海岸地区）は、大規模な面的防護工法の先駆として昭和61年度より直轄による侵食対策事業に着手して以来、「国土保全」という観点から着々と整備が進んでいます。一方、市民からは過去に失われた白砂青松を蘇らせて、「憩いの場としての海岸」を創出することへ強い要望があることから、「ふるさと海岸整備事業」として快適な海岸空間の創出に向けて事業を進めており、平成28年度の完成を目指しています。

3．平成16年度の（ゼロ国）予算の内容

離岸堤(潜堤)および護岸(養浜)の整備推進を図ります。



新潟港海岸（西海岸地区）イメージパース

静脈物流拠点港(リサイクルポート)の整備推進

姫川港：新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

姫川港は、平成 15 年 4 月にリサイクルポートの指定を受け、静脈物流拠点港としての整備を進めています。周辺地域では豊富で良質な石灰石が産出されることから化学工業、セメント工業が発展しており、廃棄物をセメント焼成炉やバイオマス発電等に利用して、循環型社会構築の一翼を担っています。

姫川港の取扱貨物量は年々増加しています。その増加する貨物量やセメント船の大型化に対応するため、岸壁(-10m)、航路、泊地の整備を図ります。

2. 事業の経緯

平成 10 年度に事業に着手し、平成 13 年度に岸壁(-10m)を完成供用しました。引き続き、航路泊地の増深・拡幅など需要の増加に対応した港の拡張整備を図ります。

3. 平成 16 年度補正(ゼロ国)予算の内容

護岸(防波)の整備を進め事業推進を図ります。



姫川港の現況 (平成 13 年 10 月撮影)

臨港道路(富山新港東西線)の整備推進

～新湊大橋(仮称)～

伏木富山港：富山県新湊市

1. 事業の概要

1) 目的

伏木富山港新湊地区において港口部の東西を結び、港湾関連交通の円滑な処理を図ります。

2) 諸元

計画延長：約3,600m

主橋梁部形式：5径間連続複合斜張橋

設計速度：50km/h

車線数：2車線(3.5m×2車線)

桁下空間：最高水面+4.7m

最急縦断勾配：4.0%以下

2. 事業の経緯

平成9年度より各種調査を実施し、経済性、利便性および技術的課題についての検討を行い、平成14年度に現地着手しています。

3. 平成16年度補正(ゼロ国)予算の内容

西側アプローチ部下部の整備推進を図ります。



伏木富山港(新湊地区)新湊大橋(仮称) イメージパース

漂砂対策の整備推進

金沢港：石川県金沢市

1. 事業の概要

金沢港では、沿岸漂砂により港内の水深が浅くなるため、毎年埋没浚渫を実施していますが、これを抑制するため、防砂堤の整備推進を図ります。

2. 事業の経緯

防砂堤は昭和 63 年に事業着手、平成 20 年代前半の完成を目指して整備を推進しています。

3. 平成 16 年度補正（ゼロ国）予算の内容

堤体工、上部工、基礎工を実施し、整備推進を図ります。



金沢港の現況（平成 13 年 11 月撮影）

多目的国際ターミナル[岸壁(-14m)(2)]の整備推進

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の概要

敦賀港への入港船舶の大型化と増大する港湾貨物に対処するため、鞠山南地区に大型岸壁を整備して港湾物流コストの削減を図ります。

2. 事業の経緯

平成 8 年度より事業着手、平成 15 年度に地盤改良工（サトコパクソパ工法）が完了し、平成 14 年度よりケーソンの製作・据付を推進し、平成 19 年度の完成を目指しています。

3. 平成 16 年度補正（ゼロ国）予算の内容

基礎工及び本体工（ケーソン製作、据付）等を実施し、引き続き整備推進を図ります。



敦賀港(鞠山南地区)多目的国際ターミナル イメージパース

「野生ゾーン」の整備推進 [ゼロ国]

(国営越後丘陵公園)

1. 国営越後丘陵公園の概要

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。

雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

【位置、面積】 新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】 「健康ゾーン」(約120ha)、「文化ゾーン」(約100ha)、「野生ゾーン」(約180ha)の3つのゾーン構成で整備

2. 事業・開園の経緯

平成元年度に事業を着手し、平成10年7月の一部開園以来、平成15年度までに、「健康ゾーン」の119.6haを開園しています。入園者は、年々増加しており、平成16年12月現在で、延べ169万人の来園者が訪れています。

また、平成15年度には、「野生ゾーン」の整備に着手しました。

3. 平成16年度補正予算の内容 [ゼロ国]

雪国おける里山情報の発信基地として整備を進めている「野生ゾーン」のうち、自然と親しみながら、里山の体験学習ができる「里山ふれあいエリア」において周遊園路等の整備を推進します。



計画図（健康ゾーン）の赤の波線は、開園エリア区域）

七尾駅前第二地区第一種市街地再開発事業

施設建築物に着工

石川県七尾市

1. 事業の概要

1) 事業目的

本地区は、能登半島の中心であるJR七尾駅前に位置していますが、駅前広場を幹線道路が縦断し、狭小道路が輻輳するなどインフラ整備が立ち遅れています。また、駅前商業地という好条件でありながら、老朽木造建築物が大半を占め、防災面でも早急な対策が必要となっています。

このため、道路及び駅前広場の再編再整備を行うと共に、施設建築物に商業・業務・ホテル等民間施設にあわせ市町村合併に伴う市民施設を導入し、隣接する第一地区や周辺商店街との一体的な賑わいの創出を図ります。

2) 事業内容

- ・ 施行者：七尾駅前第二地区市街地再開発組合
- ・ 地区面積：約 2.1ha
- ・ 公共施設整備：都計道3路線、駅前広場
- ・ 敷地面積：約 5,000m²
- ・ 建築面積：約 4,500m²
- ・ 施設規模：約 14,000m²
- ・ 建築物規模：地上6階建予定

2. 事業の経緯

平成14年度 都市計画決定

平成15年度 本組合設立

平成16年度 権利変換計画認可

3. 平成16年度ゼロ国予算の内容

施設建築物の年度内着工を目指し、整備を推進します。

完成パース



位置図



小千谷税務署 災害復旧事業の実施

新潟県小千谷市

1. 事業の概要

新潟県中越地震により構造体への被害が発生した小千谷税務署庁舎について、詳細調査の結果、耐震補強を含む災害復旧工事が必要となり、実施するものです。

2. 平成16年度補正予算の内容

小千谷税務署庁舎の耐震改修等を実施します。



外壁のひび割れ



地震直後の事務室の状況